

2011年度 な～に谷っ戸ん田 5年目・第15回目 田の草取りー

と き： 平成23年7月16日(土) 9:30～17:00

ところ： 堀の内畑・農協裏の田んぼ・谷っ戸ん田

天 気： 快晴

参加者： 石田(午前)、磯、加藤(午前)、霧生(午前)、久保、佐々木母(午後) 計6名

活 動：

【午前】

- ・「田車の柄」がようやく届き、さっそく船の部分との組み立て作業に入る。工具が無くて、霧生さんの車の工具を使う。新品二台が完成。「腕金貨印」という商標が不思議で久保さんがカメラで記録する。
- ・堀の内畑の視察。スイカは順調に生長中。鳥の被害もない様子。小玉もいくつか大きくなっている。また、石田さんの「上農は草を見ずして草を取る」(草の出る直前を見はからって草が出ないように土をかく) いわゆる「上農作戦」が成功して、大豆の畝間はきれいな状態で草一本なし。追加で植えた黒・白の大豆も順調に育っている様子。水やりをしてないラディッシュもちらほらと芽が出てきた。補植したサツマイモも根付いた様子。
- ・11時ごろに田奈農協裏のてつさんの田んぼに到着。てつさんはすでに田んぼ周辺の草刈り中。さっそく田車三台(坂本号と新車二台)で草取り作業開始。巨大オモダカと水面の藻に悩まされつつ、それぞれの田の三分の一弱を終える。風があるものの直射日光がづらい。一往復でも汗が吹き出る。となりの田んぼのおじさんから「刈った草が流れてきて水路をふさいでいる」との苦情があり、水路の草を取り除く。昼になり、田車を洗って谷っ戸ん田へ戻る。良い風が吹いており一同ほっと一息する。木陰が気持ちいい。

【昼食】

各自、お弁当。

【午後】(以下、記録は磯さん)

- ・石田、加藤、霧生が離脱。磯・久保さんの二名だけが残る展開に。相談の結果、田車で谷っ戸ん田の草取りをすること、暑さを避け、作業再開は14:00過ぎにすることとする。佐々木さんから連絡があり、午後の作業参加OKとのこと。三人でがんばる。
- ・14:00ごろに佐々木さんが合流。なんだかんだで14:30ごろから作業再開。夏の午後の草取りはづらいです。休み休みですが、田車2丁、人三人で谷っ戸ん田のうるち米部の草取り。日が傾くにつれ風が出てきて作業し易くなりました。
- ・16:30ごろに作業終了。モチ米の方までは手が回りませんでした。田車二丁は、上ハウス奥に置かせてもらっています。坂本号は物置の中にあります。
- ・次回は谷っ戸ん田モチ米と株間の草取りをしたいと思います。そろそろ田んぼの中干しをする時期に入りますので、次回の草取りが実質的に今期の最後になるかと思えます。
- ・17:00ごろに解散しました。

PS 誤配送された田車パーツをメーカー宛に返送いたしました。

PS 昼休みに自前ハンモックを吊って昼寝をしてみました。谷っ戸ん田の木陰は風が涼しく、草や木立が騒ぐ音も心地よいです。昼間はヤブ蚊も出ません。軽く揺れるハンモックに横になると、震災や原発事故のことも、来週の仕事の予定も、午前中の労働のことすらどっかに行ってしまう。青い空に葉っぱが揺れて、涼しい安らかな空気に満たされて漂っているだけです。これに勝る夏の午後の過ごし方はなかなかない気がしますね。

次回の予定 7月23日 午前9時30分～ 田の草取り・堀の内畑の草取りほか

記録：加藤 彰